

お天気解説 アキラのズバツと

「丙午」の天候エピソード

令和8年1月16日

江戸川区気象防災アドバイザー 藤井 聡

今年は「丙午」。昔の人は、この年に生まれた女性は「荒い気性」になると信じられ出産を避けた人が多く、出生数も減りました（右図）。

(1)出生数と期間合計特殊出生率の推移

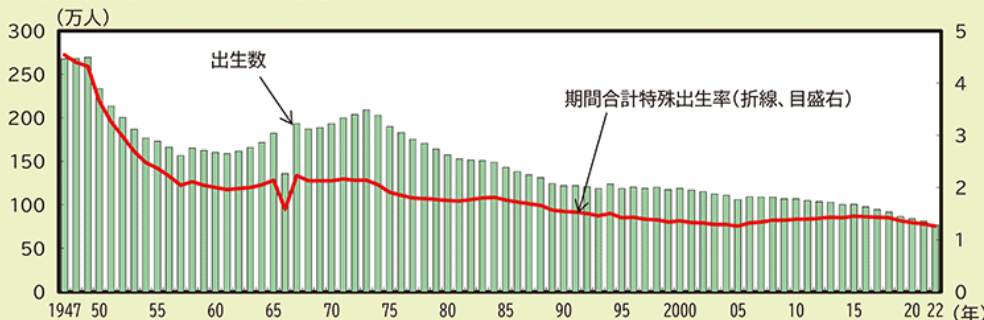


図 出生数と期間合計特殊出生率の推移（内閣府統計による）

さて、今年と同じ「丙午」だった1966年はどんな天候だったのか紹介しましょう。

この年は2月から3月にかけて暖かい日が多く、東京の月平均気温は、2月が7.2℃、3月が9.6℃と、当時の平年を大きく上回りました。桜の開花は3月20日で、このころの開花日と比べると、10日ぐらい早かったのが分かります。夏、北日本の一部ではオホーツク海高気圧による影響で冷害になりましたが、東京などは平年並みの暑さとなり、目立った豪雨災害もなく、コメも西日本を中心によく獲れて穏やかな丙午の春と夏でした。

9月は、台風第26号の急襲により関東地方は大変な暴風に見舞われました。最大瞬間風速

は、宇都宮42.7m/s、前橋40.2m/sなど現在もこの記録は破られていません。東京都心では36.5m/sでしたが、東京西郊から埼玉県南部にかけてはもっと激しい暴風になり、家屋全半壊や屋根瓦・窓ガラスの破損などが相次ぎ犠牲者も多かったです。富士山では91.0m/sと国内最大を記録し「荒い気象」にもなった年でした。

年	開花日	年	開花日
1961	4月1日	1966	3月20日
62	4月1日	67	3月30日
63	4月1日	68	3月29日
64	4月2日	69	4月6日
65	4月2日	70	4月7日

表 東京の桜開花日(1961～1970年)

2026年01月16日11時 気象庁 発表				
日付		今日 16日(金)	明日 17日(土)	明後日 18日(日)
東京地方		晴 	晴 	晴時々曇
降水確率(%)		-/-/0/0	0/0/0/0	10
信頼度		-	-	-
東京 気温 (℃)	最高	16	16	12 (10～13)
	最低	-	4	3 (2～5)

東京地方の週間天気予報

(気象庁HPから抜粋)

土曜日は、晴れて気温が上がりそうです。日曜日も晴れますが、気温はしだいに平年並みに戻り、来週は寒い日が多くなりそうです。

クリックすると気象庁による新しい情報が見られます。